

第35回関東バトントワーリングコンテスト

実施要項



日 程	2022年6月25日(土)・26日(日)
会 場	千葉ポートアリーナ
主 催	日本バトン協会関東支部

目 次

大会概要	P 2
共通実施規定	P 3
実施規定	
・全国共通規定演技	P 4～5
・関東オープン（キンダー部門）	P 6
・関東6種目 入門・初級・中級・上級	P 7～8
・関東オープン（6種目選手権）	P 9～10
・6種目選手権	P 11～19
各種申し込みについて	P 20～21
郵便局振込取扱い票見本（別紙）	

【 1 日 目 】 2022年6月25日（土）11：00～19：00（予定）

- ・関東オープン（6種目選手権）
- ・6種目選手権 準決勝・決勝
- ・全国共通規定演技

【 2 日 目 】 2022年6月26日（日）10：00～19：00（予定）

- ・全国共通規定演技
- ・関東オープン（キンダー部門）
- ・関東6種目
 - ソロトワール（入門・初級・中級・上級）
 - トゥーバトン・ペア・ソロストラット・ダンストワール（初級・中級・上級）
 - スリーバトン（初級・上級）
- ・6種目選手権 決勝

大会概要

【大会名称】 第35回関東バトントワーリングコンテスト

【開催日時】 2022年6月25日(土)11:00~19:00(予定) 関東オープン (6種目選手権)
6種目選手権 準決勝・決勝
全国共通規定演技

2022年6月26日(日)10:00~19:00(予定) 全国共通規定演技
関東オープン (キンダー部門)
関東6種目(入門~上級)
6種目選手権 決勝

【開催会場】 千葉ポートアリーナ
〒260-0025 千葉県千葉市中央区間屋町 1-20



【主催】 日本バトン協会関東支部

【大会事務局】 〒124-0024 東京都葛飾区 1-42-11 中屋ビル 304 大会事務局

【後援】 千葉県・千葉県教育委員会・(公財)千葉県体育協会
(申請予定) 千葉市・千葉市教育委員会・千葉市体育協会・一般社団法人日本バトン協会

【主旨】 当支部は、学校や地域社会においてスポーツとしての競技バトンの普及発展及び資質の向上を推進しております。又、バトントワーリングの持つ芸術スポーツとしての特性がその活動を通して青少年の心身の健全な育成に貢献し、広く受け入れられております。本大会は、関東各地のバトントワーラーが一堂に集い、親睦を図ると共に初心者から選手権まで段階を経て正確な技術を習得し、可能性を広げることができる夢のある大会を目標としています。

共通実施規定

1. 出場資格

- (1) 参加者は **2022年5月2日(月)** 現在、一般社団法人日本バトン協会に 2022年度選手登録 をしていること。
登録申込先 一般社団法人日本バトン協会事務局
*参加者は、大会事務局に期日〔2022年5月2日(月)〕迄にメールにて申し込むこと。
- (2) 参加者は、参加費を記入見本に従って郵便局備付の振込取扱票にて 2022年5月6日(金)～13日(金)の間に振込むこと。
- (3) 参加者は、参加に際し、2022年度一般社団法人日本バトン協会登録ワッペンを着装のこと。
*大会当日に未着装の場合は入館できない事もある。
- (4) 選手エントリー数は全て自由とする。
但し、出場順の調整は不可とする。
- (5) ペアのメンバーは、関東支部内であれば複合を認める。
尚、どちらの団体から出場するかは任意とする。
- (6) **一般団体・学校団体に重複登録選手はどちらか一つの団体からのエントリーとする。**
- (7) 大会申込みに不備があった場合には出場できない事もある。

2. 演技順に関する規定

- (1) 演技順は、大会実行委員会により決定する。

3. 表彰に関する規定

- (1) 表彰は、次の通りとする。
 - ① 全国共通規定演技及び関東6種目 入門・初級・中級・上級においては、金・銀・銅にて表彰し、賞状とメダルを授与する。
 - ② 関東オープン（6種目選手権）においては、原則として各部門共5位までを入賞とし、副賞を授与する。
 - ③ 6種目選手権においては、原則として各部門共8位までを入賞とし、賞状及び副賞を授与する。
 - ④ 関東オープン（キンダー部門）においては、すべて優秀賞を授与する。

4. 競技におけるアクシデントに関する規定

- (1) 大会期間中のアクシデント（体調不良、怪我、演技中にバトンが折れる）について再演技の判断は、実行委員長・審査委員長・団体責任者・本人が協議し決定をする。
- (2) 再演技を行った場合は、再演技の採点を有効とする。ただし、再演技を行わなかった場合は、演技をした所までを採点対象とする。
- (3) 選手が自分の演技時間に出遅れ、途中から演技を行った場合は演技を行ったところを採点対象とする。
演技コートにいない場合は棄権とみなす。

5. その他

- (1) 大会の主旨に反する行為を行った場合、警告又は次回大会出場できない場合もある。
- (2) 本実施要項の主旨を変更することなく、大会実行委員会において加除訂正を行うことができる。
- (3) 千葉県、千葉市行政及び千葉ポートアリーナより使用中止発令が出た場合は開催を中止といたします。
- (4) 災害や感染症などの緊急事態状況の大会開催は、一般社団法人日本バトン協会関東支部が総合的に判断し延期または中止する場合がある。尚、参加団体、観客、大会関係者の安全性と支援を意図することを目的とし実施要項を一部変更することもある。

1. 出場資格

(1) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りにする。 ※性別区分は行わない。

- ①U-6 (未就学) ②U-9 (小学校低学年) ③U-12 (小学校高学年)
 ④U-15 (中学校) ⑤U-18 (高等学校) ⑥O-19 (大学・一般)

3. 種目に関する規定

(1) 種目は次の通りにする。

- ① バトン 入門・初級・中級・上級
 ② ポンポン 初級・中級

4. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 …… 1名
 (2) 演技に使用するバトン …… 1本 ポンポン 1組
 (3) 演技スペース …… 縦7m×横7mを目安とするが、会場によって、また級・年齢によって若干狭くなる場合もある。
 (4) 課題曲(時間) …… レインボーマーチ(1分)
 (5) 演技内容 (バトン)
 ① 入門 全国共通規定演技の振り付け (技能ライセンス6級～5級の内容)
 ② 初級 全国共通規定演技の振り付け (技能ライセンス6級～3級の内容)
 ③ 中級 全国共通技能演技の振り付け (技能ライセンス6級～2級の内容)
 ④ 上級 全国共通技能演技の振り付け (技能ライセンス6級～1級の内容)

演技内容 (ポンポン)

- ① 初級 全国共通規定演技の振り付け
 ② 中級 全国共通規定演技の振り付け
 (6) コスチューム(衣装) 自由(スポーツイメージであることが望ましい)

5. 審査に関する規定

(1) 成績は次の通りとする。

金・銀・銅にて決定する。

◇審査基準 バトン

	A+・A・A-	B+・B・B-	C+・C・C-
バトンテクニック	操作を理解し 正確に実施している	操作は理解している が 実施は不安定である	操作の理解が未熟で 実施は不正確である
正しい操作 一定なリズム 正確なパターン なめらかなトワール			
ボディテクニック	動作を理解し 正確に実施している	動作は理解している が 実施は不安定である	動作の理解が未熟で 実施は不正確である
正しい姿勢 意識あるフリーハンド 正しいフットワーク 正しいボディワーク			
パフォーマンス	自信ある演技	自信のある演技に 持続性がない	自信のある演技に 欠ける
自信ある演技 楽しい表情の演技 身だしなみ			
総合評価	金	銀	銅

◇評価基準 バトン

金賞 … バトンテクニックがAで、他の2項目にCがない場合
銅賞 … バトンテクニックがBで、他の2項目がCの場合 バトンテクニックがCの場合
銀賞 … 上記以外

◇審査基準 ポンポン

	A+・A・A-	B+・B・B-	C+・C・C-
ポンポンテクニック	操作を理解し 正確に実施している	操作は理解しているが 実施は不安定である	操作の理解が未熟で 実施は不正確である
正確なグリップ 正確なアームポジション 正確なアームモーション			
ボディテクニック	動作を理解し 正確に実施している	動作は理解しているが 実施は不安定である	動作の理解が未熟で 実施は不正確である
正しい姿勢 意識あるボディコントロール 正確なステップワーク・ フットワーク			
パフォーマンス	音楽と調和した 自信のある演技	音楽との調和や 自信のある演技に 持続性がない	音楽との調和や 自信のある演技が 見られない
音楽リズムとの一致 アピール性 楽しい表情の演技 身だしなみ			
総合評価	金	銀	銅

◇評価基準 ポンポン

金賞 … ポンポンテクニックがAで、他の項目にCがない場合
銅賞 … ポンポンテクニックがBで、他の2項目がCの場合 ポンポンテクニックがCの場合
銀賞 … 上記以外

1. 年齢に関する規定

- (1) 未就学以下とする。

2. 演技に関する規定

- (1) イントロダクション アテンションから始める事。
- (2) ルーティーン構成は自由とする。
- (3) 1本のバトンを使用し、1人で演技する事。

3. 音楽に関する規定

- (1) 関東6種目入門・初級 課題曲 [明日へのステップ 1分10秒]

4. バトン及びコスチュームに関する規定

- (1) 自由とする。

実施規定 / 関東6種目 入門・初級・中級・上級

1. 出場資格

(1) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。※性別区分は行わない。

●ソロトワール

- ①U-6 (未就学) ②U-9 (小学校低学年) ③U-12 (小学校高学年)
④U-15 (中学校) ⑤U-18 (高等学校) ⑥O-19 (大学・一般)

●トゥーバトン/スリーバトン/ペア/ソロストラット/ダンストワール

- ①U-9 (小学校低学年) ②U-12 (小学校高学年) ③U-15 (中学校)
④U-18 (高等学校) ⑤O-19 (大学・一般)

*未就学部門については、ソロトワール入門・初級・中級・上級のみ行う。

3. 種目に関する規定

(1) 種目は次の通りとする。

- ソロトワール 入門・初級・中級・上級
- トゥーバトン 初級・中級・上級
- スリーバトン 初級・上級
- ペア 初級・中級・上級
- ソロストラット 初級・中級・上級
- ダンストワール 初級・中級・上級

4. 演技に関する規定

(1) 演技内容は全日本選手権に準じるが、「関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き」(2017年度改定版)を参照する。

* ソロストラット、ダンストワール初級・中級において、サンプルルーティーン活用も可とする。

* ソロトワール・トゥーバトン・スリーバトン・ペアにおけるオープニングサリュート及びエンディングサリュートは自由とする。

(2) 課題曲(時間)は次の通りとする。

* 入門・初級は、昨年より新曲使用。

- ソロトワール 入門・初級 [明日へのステップ 1分10秒]
中級・上級 [Two Baton・Three Baton & Pair Special 約1分30秒]
- トゥーバトン 初級 [明日へのステップ 1分10秒]
中級・上級 [Two Baton・Three Baton & Pair Special 約1分30秒]
- スリーバトン 初級 [明日へのステップ 1分10秒]
上級 [Two Baton・Three Baton & Pair Special 約1分30秒]

●ペア	初級	[明日へのステップ	1分10秒]
	中級・上級	[Two Baton・Three Baton & Pair Special	約1分30秒]
●ソロストラット	初級	[明日へのステップ	1分10秒] (イントロダクション8拍・L字32拍・プレゼンテーション32拍・ フォワードモーション64拍・エンディング8拍)
	中級・上級	[栄光へのマーチ	約1分30秒] (全日本選手権に準じ、フォワードモーション96拍・ エンディング16拍)
●ダンストワール	初級	[Summer Rain	1分]
	中級・上級	[輝きの時	約1分34秒]

5. 審査内容

- (1) 「関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き」(2017年度改定版)を参照する。
※審査は音楽の最終音までとする。

6. 審査に関する規定

- (1) 成績は次の通りとする。
- ① 入門・初級・中級・上級においては金・銀・銅にて決定する。

1. 出場資格

- (1) 選手のエントリー数は自由とする。
- (2) 同種目においての選手権にエントリー出来る。
- (3) 関東6種目 **上級レベルの選手を目安**とする。
- (4) 前年度関東オープンの部において1位～3位の受賞者は、同種目へのエントリーは不可とする。

2. 種目・部門・年齢に関する規定

- (1) 種目は次の通りとする。※6種目全て性別区分は行わない。
①ソロトワール ②トゥーバトン ③スリーバトン
④ペア ⑤ソロストラット ⑥ダンストワール
- (2) 部門は次の通りとする。※生年月日区分は以下の通りとする。

【ソロトワール】

アンダージュニアⅠ	(2013年1月1日～2016年4月1日)
アンダージュニアⅡ	(2010年4月2日～2012年12月31日)
ジュニアⅠ	(2008年1月1日～2010年4月1日)
ジュニアⅡ	(2005年1月1日～2007年12月31日)
シニアⅠ	(2001年1月1日～2004年12月31日)
シニアⅡ	(～2000年12月31日)

【トゥーバトン／スリーバトン／ペア／ソロストラット／ダンストワール】

アンダージュニア	(2010年4月2日～2016年4月1日)
ジュニアⅠ	(2008年1月1日～2010年4月1日)
ジュニアⅡ	(2005年1月1日～2007年12月31日)
シニアⅠ	(2001年1月1日～2004年12月31日)
シニアⅡ	(～2000年12月31日)

※ペア部門については、年齢の上の選手の部門とする。

3. 演技に関する規定

- (1) 項目ごと6種目選手権と同様とする。

4. 審査内容

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。

5. 音楽に関する規定

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。
※ダンストワールにおいては、昨年より新曲使用。

6. バトン及びコスチュームに関する規定

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。

7. 審査に関する規定

- (1) 審査員は1名、ペナルティ審査員1名とする。
- (2) 審査方法は、2022年全日本選手権の審査方式で行う。

8. 順位に関する規定

- (1) 順位の決定は次のとおりとする。
 - ① 審査員の評点（10点法小数点第2位まで）からペナルティを差し引いたものを得点とし、得点の高い方を上位とする。
 - ② 同位者の場合は、審査員の評点が高い方を上位とする。

1. 出場資格

(1) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 種目・部門・年齢に関する規定

(1) 種目は次の通りとする。

- | | | |
|---------|----------|----------|
| ①ソロトワール | ②トゥーバトン | ③スリーバトン |
| ④ペア | ⑤ソロストラット | ⑥ダンストワール |

(2) 部門は次の通りとする。

※未就学は含まない。

【ソロトワール】

女子アンダージュニア I	(2013年1月1日～2016年4月1日)
女子アンダージュニア II	(2010年4月2日～2012年12月31日)
女子ジュニア I	(2008年1月1日～2010年4月1日)
女子ジュニア II	(2005年1月1日～2007年12月31日)
男子アンダージュニア	(2010年4月2日～2016年4月1日)
男子ジュニア	(2005年1月1日～2010年4月1日)
女子シニア I	(2001年1月1日～2004年12月31日)
女子シニア II	(～2000年12月31日)
男子シニア	(～2004年12月31日)

【トゥーバトン・スリーバトン】

女子アンダージュニア	(2010年4月2日～2016年4月1日)
女子ジュニア I	(2008年1月1日～2010年4月1日)
女子ジュニア II	(2005年1月1日～2007年12月31日)
男子アンダージュニア	(2010年4月2日～2016年4月1日)
男子ジュニア	(2005年1月1日～2010年4月1日)
女子シニア I	(2001年1月1日～2004年12月31日)
女子シニア II	(～2000年12月31日)
男子シニア	(～2004年12月31日)

【ペア・ソロストラット・ダンストワール】

①アンダージュニア	(2010年4月2日～2016年4月1日)
②ジュニア I	(2008年1月1日～2010年4月1日)
③ジュニア II	(2005年1月1日～2007年12月31日)
④シニア I	(2001年1月1日～2004年12月31日)
⑤シニア II	(～2000年12月31日)

※ペア部門については、性別区分を行わない。2人の内、年齢が上の人の部門とする。

①～⑤はどの組み合わせも自由とする。

ただし、①においては②③以外との組み合わせは不可とする。

3. 審査に関する規定

- (1) 審査員長 1 名、副審査員長は 1～2 名とし、審査の円滑な遂行を統括する。
- (2) 審査員は 3 名、ペナルティ審査員 1 名とする。
- (3) 審査方法は、2022 年全日本選手権の審査方式で行う。

【 6 種目の審査は部門にかかわらず下記の 5 つのレベルで評価 】

フェア	[0.0～2.9]	基本的なトワリングとボディワークの習得レベル
アベレージ	[3.0～4.9]	基本から展開が見られるレベル
グッド	[5.0～6.9]	3 モードでの展開が見られ、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル
エクセレント	[7.0～8.9]	正確で、質の高いトワリングとボディワークに、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル
スペリア	[9.0～10.0]	すべてにおいてバランスがとれ、リスクの高さ・質・難易度共に最高のレベル

4. 順位に関する規定

- (2) 順位の決定は次のとおりとする。
 - ① 各部門共参加人数により準決勝・決勝を行う。
 - ② 審査員の評点（10 点法小数点第 2 位まで）からペナルティを差し引いたものを得点とし、得点より席次点を算出する。席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
 - ③ 複数コートにおける決勝進出者は得点合計の高い方を上位とする。
 - ④ 各部門共準決勝において席次が同点の場合は、同位者のみ全審査員の得点合計を行い、8 名（10 名）の決勝進出者を決定する。複数コートで準決勝を行った部門においては、決勝進出者を 12 名とする。尚、8 位（12 位）が 2 名以上同点同位の場合は、8 位（12 位）全員が決勝に進出する。
 - ⑤ 各部門共決勝の成績により 8 位までの順位を決定する。尚、同位者が出た場合は、次の手順に従って順位を決定する。
 - (ア) 審査員の評点からペナルティの点を引いた得点合計の高い方を上位とする。
 - (イ) (ア)の方法によっても尚、同点になった場合は同位とし、次位を空位にする。
 - (ウ) 決勝を棄権した場合は、決勝の最下位とする。

5. コスチュームに関する規定

[ソロトワール/トゥーバトン/スリーバトン/ペア/ソロストラット共通]

自由（女子パンツスタイル不可）

[ダンストワール]

自由（小道具、帽子着用は不可）

【ソロトワール】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン1本
- (3) 演技スペース … 縦10m×横12mの広さを目安とする。
- (4) 課題曲（時間） … Solo Special（約1分45秒）
- (5) 演技内容 … 1本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成 … 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

I. イントロダクション（オープニング サリユートは自由）

II. 3モード

{	エーリアル [バーティカル・フラット(水平)]
	ロー ル [バーティカル・フラット(水平)]
	コンタクト マテリアル [バーティカル・フラット(水平)]

III. エンディング(エンディング サリユートは自由) ※フロアワークは組み入れない方が望ましい。

- (6) リストリクション … 対象：女子アンダージュニアⅠ、女子アンダージュニアⅡ
(技の制限) … 男子アンダージュニア
エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

- ① バラエティー
… 3モードのバランス／両手使い
- ② ディフィカルティー
… バトンとボディワークの困難度／リリース、レセプション、リードイン、フォロースルー、
コネクション

(2) 実施

- ① テクニック
… バトンの正確さ／ボディワークの正確さ／バトンの熟練度・質／ボディワークの熟練度・質／
リズム・タイミングのコントロール
- ② パフォーマンス&エクスペッション
… プロジェクション(意気込み)／ダイナミックさ／持続性(忍耐力とスタミナ)／自信のある演技／
リカバリー能力/観客や審査員に対しての一体感
- ③ スピード
… バトンの一貫したスピード／スピードコントロール

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

- ア) ドロップ … 1本につき0.1点減点
- イ) 転倒 … 部分転倒1回につき0.1点減点 全転倒1回につき0.2点減点
- ウ) アンダータイム … 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリユートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)
- エ) リストリクション … 1回につき0.2点減点

【トゥーバトン】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 …… 1名レギュラーバトン2本
- (2) 演技に使用するバトン …… レギュラーバトン2本
- (3) 演技スペース …… 縦10m×横12mの広さを目安とする
- (4) 課題曲(時間) …… Two Baton・Three Baton & Pair Special (約1分30秒)
- (5) 演技内容 …… 2本のバトンを使って技術を競う。

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- I. コンタクト マテリアル (2本のバトンを身体の近くで行うトワール)
 - II. ロール (両手を使ったロール。又は空中で1本のバトンが高く、もう1本がロールの組み合わせ)
 - III. ハイ ロー (空中で1本のバトンが高く、もう1本が低いエーリアル。又は1本が高くもう1本はコンタクト マテリアル等の組み合わせ)
 - IV. ダブル トス トリック (2本同時に空中へトス)
 - V. ジャグル (片手で継続的なリリースとキャッチ。 例：片手で2本のバトンを交互にトス)
 - VI. シャワー (両手で継続的なリリースとキャッチ。例：1本のバトンをトスしている間にもう1本をパスして最初のバトンをキャッチ)
 - VII. コンプレックス トリック (複雑なトリック・リリース・レセプション)
- (6) リストリクション …… 対象：女子アンダージュニアⅠ、女子アンダージュニアⅡ
(技の制限) 男子アンダージュニア
エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

・コンタクト マテリアル／ロール／ハイ ロー／ダブル トス トリック／ジャグル／シャワー／
コンプレックス トリック

② ディフィカルティー

・バトンとボディの困難度／リリース、レセプション、リードイン、フォロースルー、コネクション

(2) 実施

① テクニック

・バトンの正確さ／ボディワークの正確さ／トゥーバトンの熟練度・質／ボディワークの熟練度・質／
リズム・タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスプレッション

・プロジェクトン(意気込み)／ダイナミック／持続性(忍耐力とスタミナ)／自信のある演技／
リカバリー能力／観客や審査員に対しての一体感

③ スピード

・バトンの回転だけでなく、全体(3モード)を通しての一貫したスピード／スピードコントロール

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ア) ドロップ …… 1本につき0.1点減点

イ) 転倒 …… 部分転倒1回につき0.1点減点 全転倒1回につき0.2点減点

ウ) アンダータイム …… 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計32拍を超えた場合0.2点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

エ) リストリクション…… 1回につき0.2点減点

【スリーバトン】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 …… 1名レギュラーバトン3本
- (2) 演技に使用するバトン …… レギュラーバトン3本
- (3) 演技スペース …… 縦10m×横12mの広さを目安とする
- (4) 課題曲(時間) …… Two Baton・Three Baton & Pair Special (約1分30秒)
- (5) 演技内容 …… 3本のバトンを使って技術を競う。

ルーティーン構成

- I. カスケード (左右交互に行われるリリースとキャッチ)
 - II. シャワー (両手による継続的なリリースとキャッチ)
 - III. ジャグル (片手による継続的なリリースとキャッチ)
 - IV. ダブルトスーシングルトス(2本同時に空中へトスし、それとコーディネーションして残りもう1本を続いてトスする)
 - V. ハイロー (高いエアーの下でトゥーバトンの技を行うこと)
 - VI. スタックス (高いエアーの下に低いエアーを投げ上げ、その下でコンタクトマテリアルを行う)
 - VII. トリプルトス(3本のバトンが同時に空中にある状態のこと)
- (6) リストリクション …… 対象：女子アンダージュニアⅠ、女子アンダージュニアⅡ
(技の制限) 男子アンダージュニア
エアーにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

・シークエンスの広がりと変化、それらのミックス/両手使い/コンタクトマテリアル、ロール/パターン、プレーン、ディレクションの扱い方

② ディフィカルティー

・密度/リリース、レセプションの困難度/リスク/エアー

(2) 実施

① テクニック

・バトンの精密さ、安定度/コレクション/リズム、タイミングのコントロール/
バトンとボディのブレンド及びスピード/フォロースルー、パターンチェンジ、レボリューションの
正確さ

② パフォーマンス&エクスペッション

・エンターテインメント性/持続力&スタミナ/自信のある演技/リカバリー能力

③ スピード

・継続性/同時責任性/ビジュアルトラッキング/空間構成能力

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ア) ドロップ …… 1本につき0.1点減点

イ) 転倒 …… 部分転倒1回につき0.1点減点 全転倒1回につき0.2点減点

ウ) アンダータイム …… 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計32拍を超えた場合0.2点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

エ) リストリクション …… 1回につき0.2点減点

【ペア】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 …… 2名
- (2) 演技に使用するバトン …… レギュラーバトン2本(各1本)
- (3) 演技スペース …… 縦10m×横12mの広さを目安とする
- (4) 課題曲(時間) …… Two Baton・Three Baton & Pair Special (約1分30秒)
- (5) 演技内容 …… 2人でバトンとボディワークの調和した技術を競う。

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーン構成する。

・ソロトワールと同様であるが、エクステンジなどペア要素を重視したもので構成する。

※2人がソロトワールの同じことを行うだけではなく、ペアの特色を生かした演技をすることに価値がある。

- (6) リストリクション …… 対象：アンダージュニア
(技の制限) エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

・3モードのバランス/エクステンジ/ペアワーク/フロアパターン

② ディフィカルティー

・バトンとボディの困難度/シンクロナイゼーションの困難度/コーディネーションの困難度

(2) 実施

① テクニック

・バトンの正確さ/ボディワークの正確さ/バトンの熟練度・質/ボディワークの熟練度・質/
ペアのコントロール/リズム・タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスペッション

・ペアとしての責任/プロジェクション(意気込み)/持続性(忍耐力とスタミナ)/自信のある演技/
リカバリー能力

③ スピード

・バトンの回転だけでなく一貫したスピード/2人の統一したスピード

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ア) ドロップ …… 1本につき0.1点減点

イ) 転倒 …… 部分転倒1回につき0.1点減点 全転倒1回につき0.2点減点

ウ) アンダータイム …… 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計32拍を超えた場合0.2点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

エ) リストリクション …… 1回につき0.2点減点

【ソロストラット】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン1本
- (3) 演技スペース … 縦10m×横15mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある。
- (4) 課題曲（時間） … 栄光へのマーチ（約1分30秒）
- (5) 演技内容 … マーチのリズムの中で、優雅で気品のあるボディワークとバトンの技術を競う。

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーン構成する。

- I. イントロダクション 8拍
- II. ミリタリーストラット 32拍
- III. プレゼンテーション 32拍
- IV. フォワードモーション 96拍
- V. エンディング 16拍

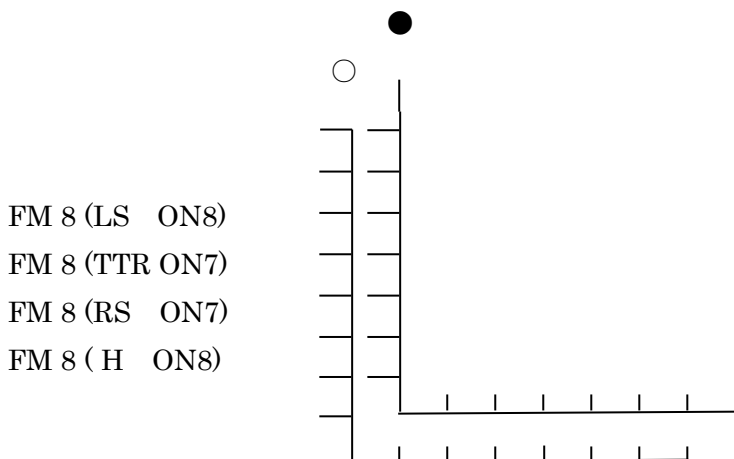
構成内容

I. イントロダクション

- ・振り付けは自由だが、ミリタリーストラットに導入しやすい動作(アテンション・サリュート等)

II. ミリタリーストラット(ダブルL字ストラット)

- ・足の動き…審査員に向かってベーシックストラット(腿は、床と平行になる)で8拍前進、8歩目(右足)を踏み出すと同時に右足を軸にして左に90度方向変換、新方向へ左足より7拍前進、7歩目(左足)を踏み出すと同時に左足を軸にして右廻りで180度方向変換、右足より8拍前進、8歩目(左足)を踏み出すと同時に左足を軸にして右に90度方向変換、審査員を後ろにし、8拍前進、9歩目で右足を左足に揃える。



審査員席

- ・右手は、ビートタイム(拍子をとる)〔指揮杖でバンドを指揮するような動作〕
- ・左手は、指を揃えて左腰におく。
- ・足は、ベーシックストラット
- ・背中はずっと正面(進行方向)を向く顔は引き締める。

III. プレゼンテーション

- ・自由に表現できるセクション

IV. フォワードモーション

- ・ビートに合わせてパレードを先導するように前進しながらバトンと優雅なボディワークを組み合わせ、フロアをデザインするセクション
- ・奇数は左足、偶数は右足でステップする。
- ・ダブルイリュージョンは踏みかえること。

V. エンディング

- ・全ての終わりを示し、自由に表現できるセクション

- (6) リストリクション …… 対象：アンダージュニア
(技の制限) エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

- ① イントロダクション・ミリタリーストラット
・ビートタイム／ミリタリースタイル／ベーシックストラット
- ② プレゼンテーション・エンディング
・バトンとボディのバラエティー／ディフィカルティー／オリジナリティー
- ③ フォワードモーション
・バトンとボディの組み合わせのバラエティー、ディフィカルティー／
バトンとボディの組み合わせのオリジナリティー／フロアデザイン

(2) 実施

- ① テクニック
・バトンとボディの調和と正確さ／シャープさ、柔軟性、優雅さ／リズムのとり方／
ボディコントロール
- ② パフォーマンス&エクスペッション
・パレードを先導する演技／アピール性、自信／リカバリー能力
- ③ アウトオブステップ
・フォワードモーションにおける足踏みの誤り
両足は1拍までとする。

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

- ア) ドロップ …… 1本につき 0.1 点減点
イ) 転倒 …… 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点
ウ) アンダータイム …… 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 3 2 拍を超えた場 0.2 点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)
エ) リストリクション …… 1 回につき 0.2 点減点

【ダンスワールド】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン1本
- (3) 演技スペース … 縦 10m×横 15mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くな場合もある。
- (4) 課題曲(時間) … ジュニア 輝きの時(約1分34秒)
シニア Celebration (約1分33秒)
- (5) 演技内容 … バトンとダンスワークのブレンドが、音楽に調和した技術を競う。

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーン構成する。

- ・ 音楽のテンポ、リズム、フレーズに合わせ、曲想表現ができるよう、様々なダンスワークとバトンをブレンドし構成する

- (6) リストリクション … 対象：アンダージュニア
(技の制限) エアリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① コレオグラフィー

- ・ バトンとダンスワークの組み合わせ／音楽に合った構成・振り付け／チェンジオブペース／フロアの使い方・ステージング

② バトンとダンスのブレンド

- ・ バトンのバラエティー・ディフィカルティー／ダンスワークのバラエティー・ディフィカルティー／バトンとダンスのコンビネーション／シリーズのディフィカルティー／オリジナリティー

(2) 実施

① テクニック

- ・ バトン・ボディの正確さ・明確さ／動きの熟練度・質／リズムとタイミング／音楽との関わり・調和／ダンスワークの質／ボディコントロール

② パフォーマンス&エクスペッション

- ・ ショーマンシップ・エンターテインメント性／自信

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ア) ドロップ … 1本につき 0.1 点減点

イ) 転倒 … 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点

ウ) アンダータイム … 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

エ) リストリクション … 1回につき 0.2 点減点

各種申込について

1. 参加申込

(1) 参加の希望がある団体は下記のアドレスにメールにて参加申込書のフォーマットを請求すること。

E-Mail アドレス kanto35@tbz.t-com.ne.jp (大会事務局)

(2) メールにて必要事項を全て打ち込み(団体情報・入力シート・エントリー別人数表&参加申込書)を 2022年5月2日(月)迄にメールにて大会事務局へ申し込むこと。

(3) 一般社団法人日本バトン協会シクミネットにて構成員管理費を支払い後、シクミネット団体管理メニューより「団体情報」と「所属会員一覧」をPDF添付、またはFAX、郵送で提出すること。

2. 参加費

★団体参加費 1,000円

(1) 参加費は記入見本に従って郵便振込用紙にて 2022年5月6日(金)～日13(金)の間に振込むこと。

(2) 一度納入された参加費は原則として払い戻しはしない。

★ソロトワール		★トゥーバトン ★スリーバトン ★ソロストラット ★ダンストワール		★ペア		★全国共通規定演技 (バトン・ポンポン)	
入門	2,700円					入門	2,700円
初級	2,700円	初級	2,700円	初級	4,500円	初級	2,700円
中級	4,000円	中級	4,000円	中級	5,500円	中級	2,700円
上級	4,000円	上級	4,000円	上級	6,000円	上級	2,700円
オープン	4,500円	オープン	4,500円	オープン	6,000円		
選手権	5,000円	選手権	5,000円	選手権	7,000円		

★ 関東オープン キンダー部門 2,000円

3. 入場券につきましては後日のお知らせとさせていただきます。

<大会事務局> ※1～3 申込先

〒124-0024 東京都葛飾区新小岩 1-42-11 中屋ビル 304 号室

日本バトン協会関東支部 大会事務局

※質問・問い合わせは E-Mail にてお願いします。 E-Mail: kanto35@tbz.t-com.ne.jp

【振込先】郵便局 00130-8-359400 加入者名 日本バトン協会関東支部

4. 引率者(参加申込後、引率者用リボンを配布)

●参加者 10 人まで 団体引率責任者 1 名+引率者 2 名

※選手が 5 人増えるごと引率者 1 名が増える。

※団体引率者にはプログラム 1 部進呈。

5. 写真撮影について

(1) 会場内での写真撮影は禁止とする。

(2) 業者による記念撮影は個人の申込制とする。

6. 課題曲 CD 及びその他の資料について

- (1) 全日本選手権課題曲 CD 1枚 2,200円

(著作権法によりダビングは禁止されています。各団体責任者は選手1名につき1枚必ず購入して下さい)
一般社団法人日本バトン協会 HP 会員ページよりダウンロードもできます。

【関東6種目の中級・上級は選手権と同じ課題曲です】※曲名をご確認下さい。

- (2) 【全国共通規定演技 2009年改訂版】

DVD セット(レインボーマーチ 演技 DVD・振付集)5,500円

CD1100円

※上記(1)(2)申込先 <一般社団法人 日本バトン協会事務局>

〒110-0033 東京都台東区花川戸 2-17-8 ハン六東京本店ビル5階

一般社団法人日本バトン協会事務局 TEL03-5830-7863 / FAX 03-5830-7864

E-mail : btaj_office@baton-jp.org

- (3) 関東6種目初級課題曲 CD 1枚 1,100円(関東オリジナル課題曲)

【ソロトワール入門・関東オープン(キンダー部門)も同じ課題曲です】

関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き 2017年度改訂版 1冊 1,100円

※上記(3)申込は郵便局備え付けの青色郵便振込用紙にて申込してください。

通信欄に申込の品物・数・金額を明記し、合計金額を振込してください。着払いでの発送となります。

※ポンポン演技に関しましては一般社団法人日本バトン協会本部へお問い合わせください。

尚、次年度より全国共通規定演技ポンポンは行いません。